

2012年12月26日

各位

株式会社エイジア

株式会社グリーゼとの資本・業務提携に関するお知らせ —エイジア、グリーゼと共同でメールマーケティング支援事業を提供—

メールマーケティングシステムを提供する株式会社エイジア（本社：東京都品川区、社長：美濃 和男、上場証券取引所：東証マザーズ[証券コード 2352] 以下 当社）は、メールマーケティング支援サービスを提供する株式会社グリーゼ（本社：東京都中央区、社長：込山 民子、以下 グリーゼ）と、国内・海外に向けたメールマーケティングトータルソリューションの共同提供を目的とした資本・業務提携を行いましたので、以下の通りご案内いたします。

記

1. 資本・業務提携の理由

当社は主力事業として、大手企業を中心に高機能メール配信システム「WEB CAS e-mail」^{※1}を提供しておりますが、今期2012年6月からは新規事業としてメールマーケティングコンサルティング事業を開始しております。

メールマーケティングコンサルティング事業は、当社システムをより有効に活用し、効果を高めるためのコンサルティングおよびメールコンテンツ制作支援サービスです。従来当社はメールマーケティングシステムの開発・提供に注力してまいりましたが、既存客および見込み客より、コミュニケーション戦略立案から企画、制作代行、分析など、メールマーケティングの包括サービスへの数多くのご要望を頂いておりました。当社では、本サービスが当社メール配信システムの売上拡大に貢献し、また今後本格化する海外展開においても、強力なシステム導入促進要因になるものと考えております。

一方グリーゼは、全国にプロのライターをネットワークし、メールマーケティングコンサルティングおよびメールコンテンツ制作支援サービスを提供しております。メール施策の企画立案、コンテンツ制作、効果検証、改善提案までトータルで支援するほか、メルマガ担当者向け教育支援、メルマガ添削サービスなど、企業毎の運用体制・要望に応じた多様なサービスを展開しております。当社メールマーケティングコンサルティング事業は、現在グリーゼ協力のもと推進しており、他にも効果的なメールマーケティング手法を紹介するセミナー「心を動かすメールマガジン制作セミナー」^{※2}を共同で開催しております。

当社は今後メールマーケティングコンサルティング事業を推進するにあたり、当該分野で顧客企業のニーズにきめ細かく対応できるグリーゼとの提携メリットは大きいと判断いたしました。当社はグリーゼと資本・業務提携を行うことで同社とより強固な協力関係を構築し、国内のみならず海外へのサービス展開も含め、双方の技術・ノウハウを融合させた総合メールマーケティングサービスを提供することといたしました。

2. 資本・業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

本業務提携により、両社は以下の取り組みを行う予定です。

- ① 国内および海外市場に向けたメールマーケティング総合支援ソリューションの共同提供を行います。
- ② 双方の顧客および見込み客に対し、それぞれのソリューション紹介、営業活動、販売促進活動を共同で行います。
- ③ 両社協力のもと、各種 PR 活動および講演活動を行います。
- ④ グリーゼのマーケティングノウハウを当社製品開発に活かします。

(2) 新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

当社は、同社の発行済株式（125 株）のうち 50 株（所有割合：40%）を、既存株主より約 12 百万円で取得し、関連会社とします。

3. 業務提携の相手先の概要

| | |
|---------------|---|
| (1) 名 称 | 株式会社グリーゼ |
| (2) 所 在 地 | 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋KNビル4F |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 辻山 民子 |
| (4) 事 業 内 容 | コミュニケーション&ライティング事業、セミナー・教育事業 |
| (5) 資 本 金 | 7,335 千円 |
| (6) 設 立 年 月 | 2000 年 12 月 |
| (7) URL | http://gliese.co.jp/ |

4. 日程

平成 24 年 12 月 26 日 当社取締役会
資本・業務提携基本契約書締結
株式譲渡契約締結

■株式会社エイジアの概要

事 業 概 要 e-CRM マーケティングシステム「WEB CAS (ウェブキャス)」シリーズの提供をコアビジネスとして、インターネットビジネスの戦略からウェブサイトの構築・運営・販売促進までをワンストップで支援する、インターネット・マーケティング・ソリューションカンパニー。

設 立 1995 年 4 月

本 店 所 在 地 東京都品川区西五反田 7-21-1 第 5TOC ビル 9 階

代 表 者 代表取締役 美濃 和男

上場証券取引所 東証マザーズ（証券コード：2352）

資 本 の 額 3 億 2,242 万円

U R L <http://www.azia.jp/>

【注釈】

*¹ メール配信システム「WEB CAS e-mail」(<http://webcas.azia.jp/email/>)

顧客の嗜好や属性、購買履歴などに基づいた最適なメールが配信できる One to One メール配信システムです。毎時 300 万通という業界最速レベルの配信性能や高度なマーケティング分析機能を備え、戦略的メールマーケティング活動を実践する多くの企業に高く評価されております。ソースポッド社発行「国内メール配信市場分析レポート 2012」において、2011 年度メール配信パッケージ分野出荷金額シェア 1 位を獲得しています。

※2 「心を動かすメールマガジン制作セミナー」 (<http://webcas.azia.jp/newsrelease/news254.html>)
メールマーケティング専任会社として豊富な実績を持つ株式会社グリーゼ講師が、メールマガジン担当者に「すぐに実践できる」メールマガテクニックや、プロが実践するメールマガのプランニング、設計書の構築手法などについて解説する無料セミナー。株式会社エイジア・株式会社グリーゼ共同で開催。2013年は東京・アリアル五反田会議室にて1月23日(水)、2月19日(火)、3月27日(水)開催予定。

●本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社エイジア

経営企画室 経営企画室長 鈴木 隆廉

TEL : 03-6672-6788 (代表) FAX : 03-6672-6805 E-mail : azia_ir@azia.jp

以上
